

セブ島通信
セブ日本人会報

2021年11月号
(隔月発行)
発行所
セブ日本人会
5th Floor
Clotilde Commercial Bldg,
ML Quezon St. Casuntigan,
Mandaue City, CEBU
TEL: (032) 343-8066
FAX: (032) 343-7663
発行人: 松田和人
編集人: セブ日本人会
http://www.ja-cebu.com
info@ja-cebu.com

着任挨拶

この度、在セブ日本国総領事館に着任しました後藤聡と申します。セブに到着したのは、8月7日です。で、こちらに到着して、早くも3ヶ月以上がたちました。

前職は、外務省国際協力局において、無償資金協力・技術協力・有償資金協力の事業管理。技術協力・有償資金協力に関する関係行政機関の企画及び立案の調整、また、国際協力事業に係る事業関係者の安全対策の実施に向けた調整などを担当する部署に属しておりました。これまでの海外勤務については、イギリス、ロシア（ハバロフスク）、タイ及びイランにある日本大使館・日本総領事館で勤務してきています。が、フィリピンでの勤務は、初めてとなります。セブには、2013年にフィリピン東方沖で発生した猛烈な台風第30号（ヨランダ）が、フィリピン中部のビサヤ地方に上陸し、暴風・高潮等により、死者6千人を超える甚大な被害をもたらしました。当時、在留邦人数は、フィリピン全土で約17万人（うち中部のビサヤ地方で約2700人）、年間短期渡航者は約41万人おり、多くの邦人の方々の安否が気遣われました。そうした状況を受けて、日本外務省は、海外緊急展開チームをセブに派遣し、その一員として邦人支援オペレーションに参加しました。特に、被害が大きいとされたレイテ島・サ

在セブ日本国総領事館 後藤 聡

マル島では、台風通過後より通信手段が殆ど途絶したことから、レイテ州都タクロバン市にジャパンドeskを設置し、在留邦人の方々の居住地の戸別訪問を実施し、レイテ島及びサマル島の在留邦人133名全員が無事を確認しました。

セブ総領事館は、2021年1月1日に、それまでの領事事務所から総領事館に格上げされました。在セブ総領事館は、ビサヤ地方の16州を管轄しておりますが、セブに在フィリピン日本大使館の出張駐在官事務

所が設置された1996年と比べますと、現在では日本との交流が進み、在留邦人も8倍以上の約3千人、日系企業数も4倍以上の約250社に増加し、日本との関係が一層に深まっています。

総領事館の格上げに伴い、領事サービスを如何により一層充実させるのが課題です。フィリピンの方々も含め多くの邦人の皆様から信頼される総領事館として、領事サービスの充実にとり組んでいきたいと思っております。

昨年は、コロナウイルス感染拡大の影響が、人的交流や企業活動に様々なところに出て、邦人の皆様におかれては厳しい日々を過ごされたことと思います。2021年に入ると、世界的にもワクチン接種が進み、少しは通常の生活に戻れる見通しが出てきたように思われますが、総領事館として、こうした時こそ、邦人の皆様のお役に立てる、頼りにして頂ける存在になれるよう、微力ではありますが、力を尽くしていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

2021年11月

規制緩和とワクチン接種について



今年も11月になり、年の終わりも近づいております。私たちが

のいるフィリピンも感染者が減っており、各地で規制緩和が進んでいます。また日本も劇的に感染者が減っています。なぜこんなに減ったのかという話題もよく耳にします。このまま感染が落ち着いてくれることを願うばかりです。まずは、現在のセブの状況について説明させていただきます。この1

セブ日本人会会長 松田 和人

年半以上、いろいろな規制を体験しました。おそらく日本では体験できない、日本にいる方には話だけでは伝わらないことも多かったと思っております。

「規制緩和について」

コロナ禍での規制はいろいろあり、情報も氾濫しているため、本当の情報がどうか判断が難しいものも多いのが現状です。最近の一番大きな緩和はフェイスシールドを着用しなくてよくなったことです。今まで

公の場ではフェイスシールド着用が義務付けられておりました。買い物、銀行、タクシー、いろいろな場所でフェイスシールドがなければ入ることができず、いたるところでフェイスシールドが販売もされておりました。きちんと着用すれば効果はあるのでしようが、ほとんどの人が顔を覆わず、頭にのせているだけで意味があるのだろうかと思っていた人も多かったはず。

また、15歳未満の子供たちの外出制限も解除となり、保護者がワクチン接種カードを持っていれば、ショッピングモールに入れるようになります。先日、週末にSMのショッピングモールに行きました。コロナ前に近い活気を感じました。それから、驚いたのは犬を連れて行く人が増えたことです。以前からフィリピンもペットブームが来ていると思っておりましたが、ショッピングモールにこれだけ多くの犬を見ることがありませんでした。

「ワクチン接種について」

私の体験も交えて書かせていただきます。私個人も元々はワクチンを打ちたくない派でした。ワクチン接種に関しても情報把握の難しさを痛感しています。ワクチンの是非に始まり、種類、効果や副反応、そして最近ではブースターという3回目の接種を進めていこうという話まで出て、何が正しいのか間違っているのか未だにわからないことばかりです。特にフィリピンではワクチン接種すると、ゾンビになるといふ噂が有名です。いろいろな理由があるのかもしれませんが、フィリピンでの完全接種率はまだまだ低い状況です。

しかし、フィリピンにおいては、ワクチン接種カードがなければ、飲食店での店内飲食ができない店が増えています。セブよりマニラの方が厳しいようです。仕事の打ち合わせに行つて自分だけ入れないという可能性もあります。また感染したときに重症化しないということは間違えないという情報も今回接種を決定した理由の一つで

す。フィリピンにおけるワクチン接種に私たち邦人はずっと心配をしてきたことがあります。最初は外国人である自分たちがフィリピンで接種できるかということでした。次に種類を選ばないということでした。中国製のシノバックが多く、日本で認可されている3種類（ファイザー、モデルナ、アストラゼネカ）がやはり良いという人が多かったのです。またそれぞれのワクチンの保存温度（例えばファイザーであればマイナス70度での保存が必要）もフィリピンで可能なのかも心配していました。

そこでマニラ日本人会、マニラ日本人商工会議所から日本大使館に呼びかけたいただき、フィリピン政府の協力のもと、マニラでの邦人向けのワクチン接種が行われました。フィリピン全土の邦人が申し込むことができましたが、さすがにセブからマニラに行くのは難しいという声も多く聞きました。在セブ日本国総領事館がセブの行政へ協力要請をしてくださり、セブでの邦人向けのワクチン接種が可能となりました。

10月9日と30日にSRPにあるNOAHコンプレックスという場所で開催されました。総領事館のご厚意でセブ日本人会も会場にブースを設置いただき、マスクやフェイスシールドをお忘れの方へのサポートや助成金で作成した情報誌や会報誌を配布しました。9日には越川和彦駐フィリピン特命全権大使や今回の邦

フィリピンの対面授業は再開されるのか!?

NPO法人DAREDEMOHERO 理事長 内山 順子

人向けのワクチン接種にご尽力いただいたフィリピン日本人商工会議所の小関事務局長も会場においでいただきました。約80名の方が接種されました。当日はセブ市、そして総領事館の方々がご対応いただき接種の方はとてもスムーズに行われました。

当初150名以上の登録があつていたのですが、その後各自接種され、人数が減ったのだと思います。私自身の副反応ですが、1回目の夜に39度の発熱があり、翌日まで38度台が続きました。翌々日の朝は34度台になっており、驚きました。接種後に発熱時の薬の服用も勧められていましたが、基本的に薬が好きではないので、ポカリスエットを飲んでいました。やはりワクチン自体は身体に良くはないと実感しました。逆に2回目はほとんど副反応がありませんでした。この副反応も個人差があるので参考になるかはわかりませんが、ワクチン接種カードを取得しただけで、飲食店にも気兼ねなく行くことができます。

まだまだ世界的には感染が多い国もあり、また次の波がいつ来るかという話も出ており、安心はできませんが、セブ自体も少しずつ戻っていき旅行者が早く行き来できる日を願っております。皆様もご自愛のほど心よりお祈りしております。

「フィリピンの教育事情」

現在、フィリピンの学校では長期に渡る対面授業禁止により、多くの問題を抱えています。特に問題なのは、パソコンやタブレットの不足、そしてWi-Fi環境により、たったの15%未満の子ど

もたしかなオンライン授業を受けることができていないことです。残りの85%は、プリントだけの学習を続けているか、もしくは勉強をするこ

【生徒も先生も限界?】

このような状況の中、生徒も先生もそれぞれの問題を抱えています。生徒の中には、次々に出される課題や宿題にプレッシャーを感じ、精神的に追い詰められている子ども

【対面授業の再開に向けて】

フィリピン教育省(DepEd)は、先月ついに対面授業再開に向けて動き出しました。まずはDepEdの指定する100校で、11月15日から限定的に対面授業を再開し、1月31日まで授業を行うという

- しかし今回指定された学校は、基本的に地方の小規模校で、都会の大規模校は指定校には選ばれていません。それには理由があります。この試験校に選ばれるには、様々なチェック項目があり、対面授業再開後にも膨大な規定項目があります。一例をあげると
・机と机は最低1メートル離れていなければならない
・生徒数に見合った手洗い場、トイレの確保
・学校に入る人は全て体温測定、アルコール消毒、接触確認の記入が必要

・学校は全生徒、教員人数と同様のマスク、フェイスシールドを備蓄しなければいけない
・1日5回は石鹸で手洗いが必要
・日本であれば難しいくない項目も、一クラスに50人、一校50000人の生徒数を抱える都市部の大規模校には、不可能に近い項目ばかりです。多くの学校では、手洗い場すらなく、何より手洗いに必要な水の確保もできていません。

【期待と不安】

対面授業再開の兆しが見えたことは、とてもうれしいことではあります。が、それに向けて「あるべき学校の姿」と「現実」の大きなギャップに不安を覚えます。仮に都市部の大規模校で、現時点で対面授業が再開された場合、感染対策が十分に行えるように思えません。子どもたちが安心して学校に通えるようになるには、まだまだ改善が必要です。お子様をお持ちの会員様の中にも、先の見えないフィリピンの教育事情に不安を抱え、帰国を決意された方もいらっしゃると思います。すべての子どもたちが平等に、安心して学校に通える日が来ることを願ってやみません。

ジャパニーズヘルプデスクLINEアカウント
LINE ID: jhd-cduh
セブドクターズ(CDUH)
ご予約・お問い合わせはLINEへお願いします。(日本語)
LINE ID: piyo369
チョンワマンダウエ(CHKM)
LINEが使えない方へ マニラの日本人スタッフに繋がる番号はこちら。 02 8817 1289

みんなが頑張ろう！ コロナ禍での日系企業インタビュー

こんにちは！
セブ日本人会新人理事の関根です！
2018年からセブ・マクタン島に移住し2020年にセブシティに越してきました。
現在は日系企業で、オンライン・オフラインの教育事業の立ち上げをしております！
今回よりセブ島通信で日系企業さんにコロナ禍での活動を定期的にインタビューしていきます。



ただ、私は『辞めない』という判断をしました。そしてとにかくできるだけ『しゃがみ込む』。
具体的にすることは、まずメニューを絞り込みます。
ドリンクを含め380あったメニューを約30まで減らしました。
また営業時間を絞り、必然的にスタッフの稼働時間も絞りました。
食材も日本から輸入していたものをローカルで手に入るものに変え、フィリピン人スタッフに給料を払える限界まで『しゃがみ込み』ました。

め、どう考えたって経営が立ち行かなくなる。どう考えても撤退するのが正しい経営判断な事は分かっていた。
「情はやっばりあるよね」
「セブが好き」と言うのもあるし、社員の生活を考えると情が入ってしまいました。
でもこれってビジネスじゃないのは分かっている。
ただ、彼ら(フィリピン人スタッフ)がいてくれて、彼らがこんな状況でも一緒にいてくれ、週3回となってきた少ないシフトでも働きに来てくれる。
ビジネスとしては違うんだろうけど、人としてやっていて良かったと思う事はあります。
そんなに頑張っているぞ！ なんてきれいな話じゃなく、辞められなかったというだけなんだけどね。

「3年前に来たんですよ」といつか近いうちに思える日が来ると信じています。
いつか、近い将来語学留学性も観光客も戻ってくると思っています。
皆セブを訪れたくて地下のマグマのように気持ち噴火寸前になっていると思う。
その時に、昔の生徒さんやお客さんが『悟空』が生き延びていてよかったと、言ってくれたら凄く、Happyですね。

「このコロナ禍で、日本食レストランビジネスはあきらめるべきかどうかですが……」
元々『悟空』の顧客は同じビルに入っている語学学校などの留学生がターゲットでした。
しかしこのコロナで語学学校の生徒さんがセブに来られなくなった

「未来につながる変化をしていきたいと思います」
当店の看板メニューの担々麺ですが、コストを考えると日本の冷凍麺を仕入れる事ができなくなりました。
そのため、セブ産の小麦を選んで

「3年前に来たんですよ」といつか近いうちに思える日が来ると信じています。
いつか、近い将来語学留学性も観光客も戻ってくると思っています。
皆セブを訪れたくて地下のマグマのように気持ち噴火寸前になっていると思う。
その時に、昔の生徒さんやお客さんが『悟空』が生き延びていてよかったと、言ってくれたら凄く、Happyですね。

関根からのコメント

私も、担々麺を頂きました！
濃厚だけど後味すっきりなスープ、そして自家製生めん！とって美味しい担々麺でした(自家製餃子もおすすです!!お肉ぎっしり!食べ応えあります!!)。
リカーバンが明け、ビールも美味しい季節となりましたよ。
是非、肉汁たっぷり餃子とビールで1杯?2杯?3杯?はかがでしょうか!笑
その後自家製麺の担々麺をよにする最高です!
中村さんのフィリピン人スタッフの方への思いとそれに応える従業員の皆様。
素敵なお話をして頂きありがとうございました!!



日付	発表元	内容	日付	発表元	内容
1月30日	Immigration・DOTr	中国から入国制限開始。	4月2日	セブ市	マスク着用義務化。
1月30日	DOH	フィリピン2例目。	4月7日	フィリピン政府	マニラ首都圏ECQ延長。
1月30日	DOH	緊急事態と発表。	4月15日	DOH	セブで患者数急増。
2月1日	DOH	フィリピンで初の死亡者。	4月17日	セブ市	バラガイLUZをトータルロックダウン。
2月2日	航空会社	中国本土、香港、マカオへのフライト欠航。	4月25日	セブ市	セブ市のECQを5月15日まで延長。
2月5日	DOH	フィリピン3人目の症例。	5月1日	フィリピン政府	セブ市、マンドラウエ市、ラプラプ市のECQ継続。
2月10日	Immigration・DOTr	中国から入国禁止措置開始。	5月16日	フィリピン政府	セブ市、マンドラウエ市ECQ継続。ラプラプ市GCQへ緩和。
2月26日	Immigration・DOTr	韓国から入国制限開始。	6月1日	フィリピン政府	セブ市、マンドラウエ市がECQからGCQへ緩和。ショッピングモール、タクシー再開。
3月6日	DOH	フィリピンでほぼ1ヶ月ぶりの患者確認。	6月2日	航空会社	国内線再開。セブーマニラ経由で日本帰国可能になる。
3月6日	DOH	3月6日から毎日陽性者が発生し、本格的な対策が始まる。	6月16日	フィリピン政府	セブ市はGCQからECQへ戻る。セブ市はショッピングモール閉鎖、タクシー運行停止。
3月12日	フィリピン政府	ドゥテルテ大統領が会見をし、3月15日からマニラ首都圏の陸海空路を封鎖すると発表。	6月22日	フィリピン政府	ドゥテルテ大統領が会見で、セブ市の状況悪化について言及。環境大臣をセブに派遣することを発表。
3月13日	TESDA	3月16日から語学学校は休校するよう通達。	6月23日	フィリピン政府	セブ市に警察官や軍の応援を派遣。監視・取締りを強化。
3月14日	航空会社	マニラーセブ便が欠航。	6月23日	セブ市	セブ市は発行済み検疫パスを全て無効とし、新しいパスを配布予定と発表。
3月15日	フィリピン政府	マニラ首都圏を対象にコミュニティ隔離措置を実施。	6月25日	セブ市	セブ市内12のバラガイでトータルロックダウン実施。
3月15日	セブ州	セブ島で3月20日から外国人に対する入国制限開始。	6月26日	DOH	セブ市49のバラガイで集団感染と発表。
3月15日	セブパシフィック航空	国際線の欠航が相次ぐ。	6月26日	セブ市	セブ市は新しいパスの概要発表、配布も開始。
3月16日	フィリピン政府	公立学校授業・活動の停止。	6月26日	セブ州	セブ市との境界を封鎖することを発表。
3月16日	フィリピン政府	マニラ首都圏を対象としていたコミュニティ隔離措置をルソン島全域に拡大。	7月1日	フィリピン政府	セブ市はECQ継続。マンドラウエ市、ラプラプ市はGCQ継続。
3月16日	セブ市	セブ市で夜間外出禁止開始。	7月2日	フィリピン航空	セブー成田便再開。
3月16日	ラプラプ市	ラプラプ市で夜間外出禁止開始。	7月16日	フィリピン政府	セブ市はECQからMECQへ緩和。マンドラウエ市、ラプラプ市はGCQ継続。
3月16日	マンドラウエ市	マンドラウエ市で夜間外出禁止開始。	7月25日	セブ州	MGCQ地域での観光アクティビティを再開。
3月17日	フィリピン政府	外国人のフィリピン出国はいつでも可能と発表。	8月1日	フィリピン政府	セブ市はMECQからGCQへ緩和。マンドラウエ市、ラプラプ市はGCQ継続。
3月17日	フィリピン航空	国際線の欠航が相次ぐ。	8月1日	フィリピン政府	移民ビザ保持者の入国を許可。
3月18日	フィリピン政府	ECQの内容を明確化。	8月15日	フィリピン政府	公共交通機関利用時にフェイスシールドの着用を義務化。
3月18日	DOH	セブ島1例目の患者。	8月16日	フィリピン政府	セブ市、マンドラウエ市、ラプラプ市GCQ継続。
3月18日	セブ州	国際線の欠航が相次ぎ、日本帰れない人が出る。	9月1日	フィリピン政府	セブ島全域はGCQからMGCQへ緩和。
3月19日	DFA	3月22日から外国人の入国制限開始と発表。	9月29日	フィリピン政府	リタイアメントビザ保持者の入国許可。
3月19日	セブ市	娯楽施設の営業中止を命令。	10月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを10月31日まで継続。
3月19日	セブ市	モール臨時休業開始。	11月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを11月30日まで継続。
3月23日	セブ州	セブ島でレストラン店内飲食禁止。	11月1日	フィリピン政府	47(a)(2) ビザなど、一部のビジネスビザ保持者の入国許可。
3月25日	セブ州	セブでECQ実施のアナウンス。	11月16日	セブ市	セブ市は他市からのレジャー目的や許可のない人の入市を制限。
3月25日	日本外務省	フィリピンに対し、感染症危険情報の発出。	11月16日	ラプラプ市	ラプラプ市住民以外の観光(ホテル、観光アクティビティ)の受け入れを停止。後に12月から再開。
3月26日	日本法務省	フィリピンを入国拒否対象地域に指定。	12月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを12月31日まで継続。
3月26日	日本厚生労働省	3月28日以降の日本入国規制強化を発表。	12月28日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを2021年1月31日まで継続。
3月28日	セブ市	セブ市ECQ開始。	12月29日	フィリピン政府	12月30日～2021年1月15日まで、日本を含む20か国からの外国人の入国禁止を発表。
3月29日	ラプラプ市	ラプラプ市ECQ開始。			
3月30日	セブ州	セブ島ECQ開始。			
3月30日	マンドラウエ市	マンドラウエ市ECQ開始。			

日付	発表元	内容
12月30日	マクタン空港	12月30日以降、全ての入国者はPCR検査陰性であっても、政府の隔離施設にて14日間の隔離を行うことを発表。
2021年		
1月15日	フィリピン政府	日本を含む33か国からの外国人の入国禁止を1月31日まで延長すると発表。
2月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを2月28日まで継続。
2月5日	フィリピン政府	フィリピン政府は、2月16日からフィリピンへの入国が許可される外国人の対象を拡大する旨発表。昨年3月以来では最も緩和された内容となる。
3月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを3月31日まで継続。
3月1日	フィリピン政府	フィリピンで新型コロナウイルスのワクチン接種が始まる。
3月16日	フィリピン政府	フィリピン政府は、3月20日から4月19日まで外国人等の入国を停止することを発表。ほぼ全ての外国人が入国禁止の対象となる。
3月19日	フィリピン政府	3月16日の内容を緩和し、一部の外国人はフィリピン入国対象となる。
3月26日	日本政府	3月29日より、フィリピンを「新型コロナウイルス変異株流行国・地域」に指定することを発表。フィリピン滞在者は、日本到着時の検疫が強化される。
3月25日	セブ市	セブ市は、セブ以外の州からセブ市に入る人は到着前72時間以内に取得されたRT-PCR検査の陰性証明書が必要と発表。
3月27日	フィリピン政府	フィリピン政府は2021年3月29日から4月4日までマニラ首都圏及び4州におけるECQの実施を発表。マニラとその近郊は、昨年以来の事実上ロックダウンとなる。
4月1日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを4月30日まで継続。
4月14日	セブ市	2021年4月14日はフィリピンにキリスト教が伝来して500年。セブ市は市長令で祝日となる。
4月15日	フィリピン政府	外国人等の入国を停止期間を4月30日まで延長することを発表。
4月20日	報道機関	マニラのコミュニティバントリーという民間ボランティアによる無料物資配給所がニュースで報じられる。数日の間にフィリピン全土に拡大し、セブ島でも見られるようになる。
4月26日	フィリピン政府	昨年からの新型コロナウイルス累計感染者が100万人を超える。
4月27日	フィリピン政府	2021年4月27日はフィリピンではマゼランを打ち破ってからちょうど500年。フィリピン政府は国、地方自治体では全国一斉に国旗掲揚を行うと発表。
4月28日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを5月14日まで継続。
4月28日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを5月14日まで継続。
4月30日	フィリピン政府	入国規制を緩和。入国時に有効なビザを持つ外国人は入国が認められる。
5月6日	フィリピン政府	全ての入国者は入国時に14日間の検疫、うち最初の10日間は検疫施設での隔離を実施すると発表。
5月12日	フィリピン政府	SRRV (リタイアメントビザ)の新規申請を50歳以上に限り再開。
5月13日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを5月31日まで継続。
5月31日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを6月15日まで継続。
6月12日	フィリピン政府	ワクチン接種を完了した65歳以上の高齢者は外出が可能になる。
6月15日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを6月31日まで継続。
6月21日	フィリピン政府	屋内・屋外でのフェイスシールドの着用義務を再度周知。
6月21日	フィリピン政府	ドゥテルテ大統領は会見で、全国民がワクチン接種を終えるまで公立学校の対面授業の再開を認めないと述べる。

日付	発表元	内容
6月28日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを7月15日まで継続。
6月28日	フィリピン政府	ワクチン接種者／グリーン国からの入国者は、隔離期間の短縮を発表。(日本からは対象外)
7月15日	フィリピン政府	セブ島全域はMGCQを7月31日まで継続。
8月1日	フィリピン政府	マンドラウエ市・ラプラプ市・セブ市はMECQ、セブ州はGCQに変更。8月15日まで。MECQ下では屋内飲食不可など規制が強化される。
8月13日	フィリピン政府	マンドラウエ市・ラプラプ市・セブ市はMECQ、セブ州はGCQを8月31日まで継続。
8月28日	フィリピン政府	マンドラウエ市・ラプラプ市・セブ市はMECQ、セブ州はwith heightened restrictionsを9月7日まで。
9月3日	セブ市	セブ市は、ワクチン接種者のみ屋内飲食やヘルスケアサービスが利用可能となる。ワクチン接種者に対する優遇措置はフィリピンで初めて。
9月6日	フィリピン政府	マンドラウエ市・ラプラプ市・セブ市はGCQ、セブ州はwith heightened restrictionsを9月30日まで継続。
9月12日	フィリピン政府	フィリピンへの入国に際して入国禁止指定10カ国を解除し、新たに「イエロー」、「レッド」のシステムを導入。日本はイエローに分類されるが、短期ビザでの入国は引き続き不可。
9月15日	フィリピン政府	9月16日からNCRでは、昨年から続けている現在のCQを改めて、アラートレベルとグラニューロックダウン(局所ロックダウン)システムを導入。10月からフィリピン全土での運用を目指す。
9月30日	日本政府	フィリピンから日本入国者及び帰国者は、検疫所の指定する場所で6日間待機となる。従来の3日間から強化。
9月30日	フィリピン政府	ラプラプ市・セブ市はGCQ、セブ州はwith heightened restrictionsを10月31日まで継続。
10月22日	フィリピン政府	セブ島全域は、昨年3月から続いた検疫措置コミュニティアラランティーからアラートレベルに移行。
10月28日	フィリピン政府	フィリピン政府は、日本国政府発行の新型コロナワクチン証明書を有効とすることを発表。
11月8日	日本政府	フィリピンから日本入国者及び帰国者は、検疫所の指定する場所での待機が3日間となる。従来の6日間から緩和。
11月12日	日本政府	日本政府は、フィリピンが発行するワクチン接種証明書(日本国内の承認済みワクチンのみ)を日本入国時に有効と認める。ワクチン接種者は施設隔離が免除。
11月15日	フィリピン政府	アラートレベル3以下の地域(セブ島は全域で2)では、病院などを除きフェイス・シールドの着用が任意となる。
11月15日	フィリピン教育省	昨年3月以降初めて、公立学校の対面授業が再開される。対象は試験校として選ばれた約100校。
11月16日	フィリピン政府	フィリピン政府は、日本で発行したワクチン接種証明書を承認。
11月16日	フィリピン政府	日本がグリーン国に分類される。従来はイエロー国。
11月16日	フィリピン政府	グリーン国の入国者はワクチン接種済みであれば入国後の施設隔離が不要。
11月19日	マンドラウエ市	マンドラウエ市では、ワクチン非接種者はモールへの入館ができなくなる。
11月19日	セブ市	セブ市では、11月22日から15歳未満の子供はスーパーマーケットへの入館ができなくなる。

Pension application 遺族年金の代理申請手続き

(Procedure for Pension Benefits to a Filipina family)
 (Cedula, BIR Cert, ID, Cohabitation, bank Cert, Power of Attorney, etc.)
 (Person In-Charge in Japan): [Shutaro Nakahara, Administrative scrivener]

[The pension application-documents are necessary for the one issued from Philippine Government. Those are the similar documents but different from the application-documents in Japan]
 [After collecting all application-documents, we apply for pension to Japan Pension Service. It will take 3~6 months till the applicant starts receiving the pension regularly]

Please feel free to inquire directly!

Inquiry: Cell: 0081-908-512-8110 (Shutaro Nakahara)
 Cell: 0917-7171-839 (Analie Suzuki) Email: rencomeonstandup@yahoo.co.jp
 analie_suzuki@yahoo.com or analie_suzuki88@yahoo.com

便利な IDカード

セブ日本人会では、協賛店／協賛ホテルでお得な特典を受けることができる ID カードを発行しております。緊急時の連絡先や簡単な身分証明としてもご使用いただけます。

会員の 18 歳以上の配偶者・ご子息に限り有料で発行いたします。

未だ ID カードの手続きをされていない会員の方もこの機会に取得されることをお勧めします。ID カードの更新、新規は無料です。紛失などで再発行の場合は実費費用負担をお願いしています。負担額は 200 ペソです。

広告掲載募集

- ★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
- ★セブ島通信では、発行日（奇数月の月初）の 1 ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

広告掲載募集

- ★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
- ★セブ島通信では、発行日（奇数月の月初）の 1 ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

セブ日本人会 協賛店／協賛ホテル一覧

食材店

町屋マート
三河屋

ホテル・ビーチリゾート

Movenpick Hotel Mactan Island Cebu
Shangri-La's Mactan Resort and Spa Cebu
Marco Polo Plaza Cebu Hotel
Waterfront Cebu City Hotel
Waterfront Airport Hotel
Waterfront Insular Hotel Davao
Jpark Island Resort & Waterpark Cebu
Maribago Bluewater
Blue water SUMILON ISLAND
Blue water PANGLAO BEACH
Lubi Resort Santander
Anemone Resort and Tours Cebu
Kandaya Resort Hotel

ダイビング・マリンスポーツ

アクアマリンオーシャンツアーズ（マリンアクティビティ）
ブダンディン・マリン・ダイバー
アクアパティス
エメラルドグリーン・ダイビングセンター
—マクタン店
—サンタンダー店
—モアルポアル店
—ボホール店

飲食店

【マンドラウエ市】

オイスターベイ（シーフード）
HAPPY SUMO（和食）
Tao Yuan（中華料理）
松之屋（和食）

【マクタン島】

Oishi Cebu Japanese Restaurant / 旧だるま（和食）
夜桜（和食）

【セブ市】

スキレット（和洋食）
はる／旧さっちゃん（お好み焼き）
—タランバン店
悟空（和食）マボロ店
TYMAD BISTRO（フランス料理）
夢屋喜兵衛（和食）
秋田／AKITA（和食）
Mio Cafe and Restaurant（フィリピン料理）
韓陽苑（焼肉レストラン）
幸 全店（日本食レストラン）
麻布（日本食レストラン）
Circa 1900（洋食）
一路発（ラーメン）
但馬屋（焼肉）

美容・健康

ワウ・セブ歯科医院（歯医者）
スマイルデンタル（歯医者）

Japanese Tea Lounge（マッサージ）
AVALON SPA（マッサージ）マンドラウエ市
ProDent Advanced Oral Health（歯医者）：セブ市）

レジャー・スポーツ

セブトップ（遊覧飛行、体験飛行）

その他

Character Studio（オリジナルグッズ）
誰でもヒーロー（ボランティア）
NPO セブンスピリット / Sevnsprit（ボランティア）
QQ English（英会話学校）
DT Cebu（翻訳・年金申請業務）
Sky Water Park（プール&レストラン）
Wabi Linkage Corporation（翻訳業務）

旅する

フレンドシップツアーズ
KSB トラベル
AS レンタカー

割引き、もしくは特別サービス御座います。必ず会員証をご持参ください

広告募集中です。セブ島通信の発行費は広告料金でまかなっています。ぜひご協力ください。

【広告料金】 ① 3 分の 1 2 段 800 ペソ
② 2 分の 1 2 段 1,200 ペソ
③ 3 分の 2 2 段 1,600 ペソ
④ 全幅 2 段 2,400 ペソ

【お願い】 ① 最低 6 ヶ月は継続してください。
② この 3 号分は同一原稿です。
③ お支払は前払原則です。
④ 完成した原稿をお持ちください。

【お申込みは】
セブ日本人会事務局
電話：032-343-8066
FAX：032-343-7663

サイトのウの ガジェット通信



Vol.10

文字しかかけない ポメラの魅力

斉藤 淳



今更ながら、メルカリデビューした私です。

メルカリは以前から便利だと思って使っていたのですが、実際に売り手としてデビューしたのは今回が初めてでした。

売るまでしかなかったのですが、商品を梱包したらなんとヤマトが家まで来てくれるんですね！

すごく驚きました。

そんな私が今回ご紹介するのが、ポメラです。

ポメラとはキングジムが販売している、文字しか書けないライティング機材です。昔で言うワープロみたいな感じですが。スマホやiPad、ノートパソコンがある時代の今でもそれなりの需要を保っており、キングジムの中では超ロングセラー商品ですね。

余談ですが、経営視点から見ると、ニッチ商品過ぎてライバルが出てくるほどの需要もないけど、一定の割合で売れ続けるという一番美味しい市場ともいえます(笑)。

このポメラを使ってみて、気づいたメリットはいくつもあります。そのうち一番大きい気付きは「制限が大事」ということです。

ポメラはネットに繋ぐことができません。ただタイピングしか出来ないからこそ、集中することもできるし、文字を素早く書くことができます。ネットがあると、調べ物をしたり、ネットサーフィンしてしまいますからね。

iPhoneやiPadだとそもそもネットに繋がれたり、つなごうとしたり、アプリを立ち上げている最中に違うことがきになってスワイプして別のアプリを立ち上げたり、ネットサーフィンしたり……といういろいろできちゃうからこそ、集中すべきライティングにフォーカスできないということです。

飛行機やタクシーに乗っているときの方が仕事が捗る、みたいなものですね。というわけで、集中できないな〜っと思ったら、ポメラのように環境を制限してみるのがいいかもしれませんね！

さて、そんなポメラですが、新品もいいですが、メルカリやアマゾンの中古で買うこともできますよ。アマゾンなら海外発送対応してくれる業者さんあるかも！

私の「マー」な近所

水野

姑の具合が悪いというのは以前にもここに書いた。糖尿病とのことでは薬を毎日飲みとりあえずは落ち着いている。

しかし足腰もかなり弱くなっていく。元々、わざわざトイレには行かずに、外や部屋の中の専用のバケツで用を足していた人であるが、それも難しくなってきたのか所かまわず粗相をするようになった。ポケているわけではない。しかもそれは自分の仕事ではない、と平然と言い張る。その辺の心理は理解できないが、もう理解をしようとも思っていない。

今まで同居をしているとはいえず、朝起きたらすでおらず、夜も遅くに帰って来て、寝るだけという生活をしていて、ほとんど関わっていないなかっただけで、こんな状況では知らん顔をするわけにもいかなかった。

誰か身の回りの世話をする人を探さなくては、と、とりあえず夫の弟の子供に声を掛けてみた。夫の弟のところにはたくさん子供がいるが、手伝えそうな年ごろの女の子が二人いる。しかし仕事もないのあまり乗り気ではない。夕夕では言わないから、と言ってようやく一番上の子が手伝いに来てくれることになった。

しかし、すぐに妊娠していることがわかった。二十歳になったばかりでもちろん独身である。相手はというと近所の18歳の無職だという。では、二番目の子は、と聞けば、こちらもすでに妊娠しているという。こちらの相手は少し年上らしいが、こちらは無職。近所には仕事をしていない人がたくさんいるが、誰も手伝いには来てくれない。身内でもだ。

フィリピン人は家族を大切にするというイメージがあったが、実際はこんなものなのか、と思った。そういえば、近くに姑と同じ年くらいのきょうだいのおばあさんがいるが、子供がいらないようで、二人で暮らしている。どちらもあまり元気そうではなく、杖をついてようやく歩いているような感じだが、誰かが身の回りの世話をしているように見えない。子供はいないとはいえず、この辺に住んでいるのだから血のつながった身内もいるのだろうが、誰も面倒をみていない。姑のきょうだいだって近所にたくさん住んでいるが、我が家には見舞いにも訪れない。困った時は助けを求めてくるが、こちらが困った時には冷たいものである。

仕方がないので、私が身の回りの世話をしている。まだ寝たきりではないので、それほど大変ではないのだが、長い時間、一人にはできない。と少し手伝ってもらっている。

しかし、姑からしたら孫にあたるこの娘に対する態度がはたから見てもあまりにもひどい。思い通りにいかないとい汚い言葉でののしる。以前から姑はそういう性格なので、近所の人とも揉め事ばかり起こしていた。だから誰も見舞いには来ないのだから、お金をあげるから面倒をみてと言っても誰も手を挙げないのだと気づいた。

しかし私にはといえば、何も言わない。恐らく陰では言っているのだと思うが、面と向かっては言わない。何やらブツブツ言っている時はあるが、「え？何？」と聞き返すと「別に」と答える。言われたところで都合の悪いことは言葉がわからないフリをするけど、食事や息子の身重の娘が用意すると、やれ、これは嫌いだ、だの、辛いだのと文句を言っているが、私には言わない。なので、これはこれでいいと思ったりもしている。

姑は、日がな一日を家のソファでぼーっと過ごしている。パソコンやスマホで各自が動画を観ているのご時世、我が家にテレビもない。たまに自分でヨタヨタと外に出ていくが、話し相手になつてくれる人はほとんどおらず、外の椅子に座ってぼーっとしている。可哀そうだと思わなくてもいいが、かといって私が話し相手になるほどの時間はないし、その気もない。

ある日、近所に住むおばあさんが自宅の風呂場で滑って転んで打ちどころが悪かったらしく亡くなった。この辺りでは一番元気なおばあさんだった。そしてその翌日、そのおばあさんの夫も急死した。持病があったらしいが、自宅で普通に生活していたという。そして二人同時のお葬式となった。

人は必ず死ぬ。当たり前のことだけど、時々すっかり忘れていつまでも元気であられると思いついていたりもする。私も年齢的にも折り返し地点はとくに過ぎてきているだろうし、お終いに着実に近づいていると思うから、こういう死に方はとてもいい死に方だと思おうし自分もこうありたいと思う。

姑の食事は、近所の総菜屋で買ってくる人が多い。近所なのでみんな顔見知りで、私が惣菜を選んでいると、それは糖尿病の姑には食べさせてはだめだとか横から言ってくる人もいる。「そうね」と答えているが、あまり気にしていない。個人的にはもう好きなものを好きなだけ食べればいいと思っている。しかし姑自身は、そんな近所の人たちの助言をものすごく気にしていたりする。その割には部屋にお菓子だのパンだの食べかけがあつたりする。命が尽きるまでそんなに時間はないだろうが、かといつてなかなかお終いにもできないのが人間なのだなあ、と姑の面倒をみながらしみじみ思ったりしている。

広告掲載のお礼

この度フリーペーパー各社(セブトリップ、咲楽、セブポット様)のご厚意により日本人会の情報、お知らせを無料で掲載していただくことになりました。いろいろな情報がたくさんの方に発信できるようになり関係者一同喜んでます。この場を借りて御礼を申し上げます。

セブ日本人会 会長 松田和人



★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
★セブ島通信では、発行日(奇数月の月初)の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。